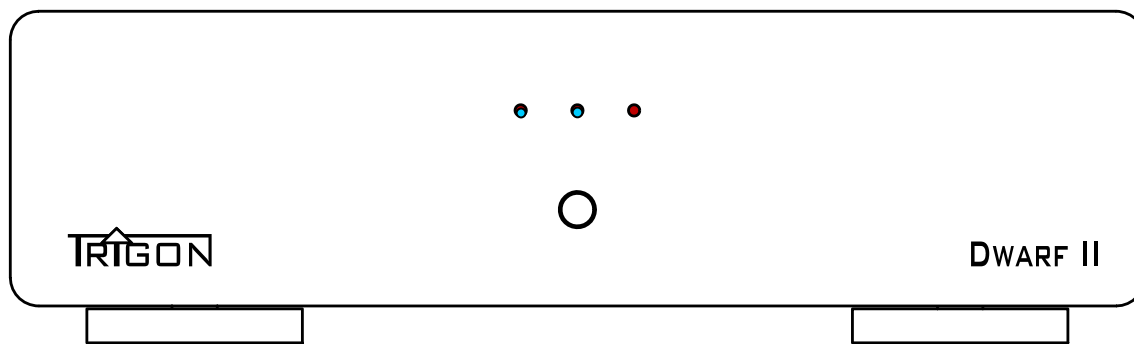
INSTRUCTION MANUAL

FOR MONO POWER AMPLIFIER

DWARF II

この度は、TRIGON DWARF II をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。

堅牢なアルミフロントパネルと特殊鋼板製のボディーは、時代を超えた高品位のデザインを実現しつつ、底面に用いたサスペンション・アブソーバー・フィートにより、繊細な音声信号に対する外部振動の影響を最小限に食い止めています。

付属のシールド付電源ケーブル(TRIGON VOLT)や、コンパクトで薄型のデザインでありながら実寸以上の力を備えたパワーサプライは、信号回路へ十分な電源供給を保証します。これにより、最短経路で設計された出力ステージの優位性を十分に引き出し、繊細さと力強さを兼ね備えた高い音楽性が表現されます。

DWARFII は接続されたスピーカーへ本来の音楽を与えてくれるでしょう。いわば音楽と感情のまとめ役といったところです。的確な技術、安全かつ、快適な動作を融和させており、音声信号回路とは完全に切り離された回路で動作を監視、全ての動作状況は LED ディスプレイを通して表示されます。

快適にお使いいただくために、ステレオ再生だけでなく、マルチ・チャンネル再生でご使用の時も、DWARF II をスピーカーに隣接して設置される事お奨めいたします。

どうぞ DWARFII の音楽性と技術をお楽しみください。

TRIGON Elektronik GmbH
Rainer Reddemann

1. 梱包内容

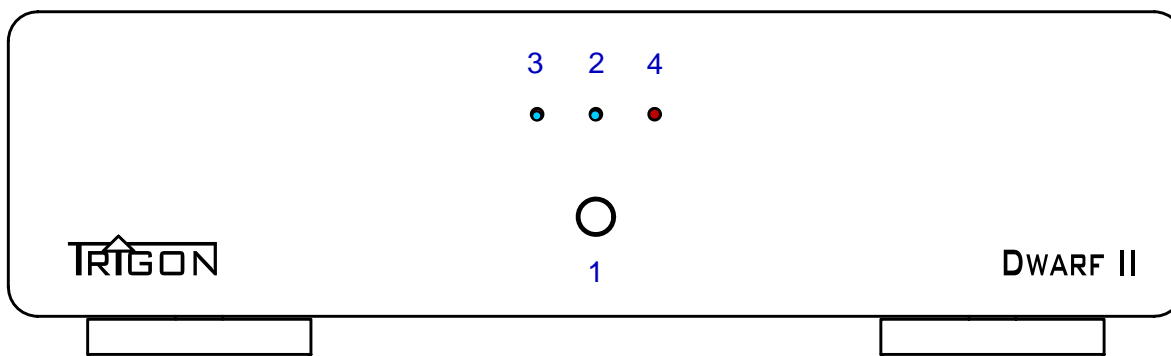
- DWARF II x 2 台（ペア）
- 電源ケーブル x 2 本
- 接地アダプター x 2 個
- バランス変換プラグ x 2 本
- 本取扱説明書
- 保証カード
- アフターサービスもしくは無償修理ご利用の際に安全にご送付いただくために、そして移動時の損傷を防ぐためにも、保証カードと共に本製品納入時の梱包箱を大切に保管してください。

2. 使用上の注意

- 本体をなるべくスピーカーの近くに設置してください。
- プリアンプの出力インピーダンスが低い場合、5 メートルを超える接続ケーブルのご使用はお控えください。
- 直射日光があたる場所、暖房器具のそば、又は湿度の高い場所では使わないでください。
- アンプを設置の際は、出来るだけ積み重ねないでください。
- DWARF II を 2 台以上重ねた場合、機器がオーバーヒートする可能性がありますので、ご注意ください。

3. 設置方法

1. プリアンプの出力を DWARF II の入力（5）と接続してください。
2. スピーカーケーブルをスピーカー出力（9）に接続してください。（正確な再生の為に、＋,－極を正しく接続してください。）
3. 電源ケーブルをソケット（10）に差し込み、AC100V の環境でコンセントや各種テーブルタップなどへ接続してください。
4. パワースイッチ（12）をオンにすると、DWARF II は再生可能となります。この状態では LED(2)がわずかに点灯しており、スタンバイモードであることを示します。

3.1 前面パネル

電源スイッチを繰り返し押していくことで、4 つの状態遷移を繰り返し行います。

電源 ON ⇒ 音声による自動起動 ⇒ コントロールトリガーによる自動起動 ⇒ 電源 OFF

1. 電源 ON：

(1) を一度押すと、Dwarf Ⅱ のスイッチが入ります。すべての動作準備が完了するまでLED(2)は点滅します。2、3秒の後リレーが動いて、LED(2)が点灯します。

2. 音声による自動起動：

もう一度押すと、音楽信号の入力に応じた自動起動モードに遷移します。入力端子(5)に接続された装置から入力信号があった場合には自動的に音声出力を開始し、LED(2),(3)は明るく点灯します。もし、この状態で 4 分以上信号の入力が無い場合には自動的に出力動作を停止し、入力信号が入ってくるのを待ちます。このときLED(2),(3)は薄暗く点灯します。

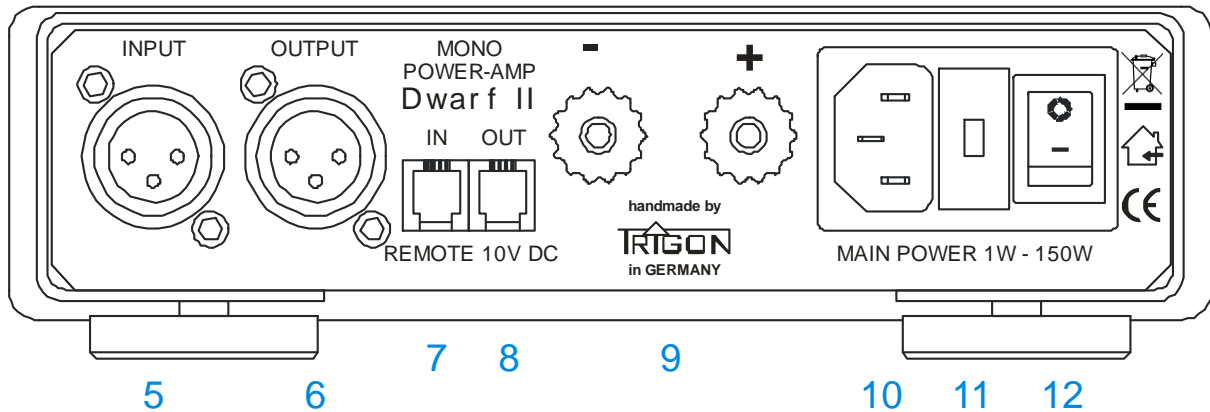
3. コントロールトリガーによる自動起動：

もう一度押すと、コントロールトリガー信号(DC 3～12V)に連動した自動起動モードに遷移します。いくつかのプリアンプはこのトリガー信号の出力が可能であるため、背面の REMOTE IN 端子(7)と接続することでプリアンプの電源 ON/OFF と連動した電源 ON/OFF が可能となります。この時は LED(2, 4)が点灯します。
※この接続に必要なケーブルは付属しておりません。

4. 電源 OFF：

もう一度押すとスイッチ OFF となり、スタンバイモードへ戻ります。

いかなるモードにおいてもこのスイッチを長押しすることでスイッチを OFF にすることができます。このとき LED(2)が速い点滅から遅い点滅になった後、消灯します。

3.2 背面パネル端子

5. 入力端子：

プリアンプの出力をこの端子に接続してください。

6. 出力端子：

入力端子に入った信号をスルーで出力します。DWARF II をバイアンプ等で 1ch あたり 2 台以上使用する場合などに使用します。

7. REMOTE IN 端子

プリアンプ等からのトリガー信号(DC 3～12V)を入力します。

※この接続に必要なケーブルは付属しておりません。

8. REMOTE OUT 端子

7 に入力されたトリガー信号を同じタイミングで出力します(DC10V)。複数台の DWARF II を連動させたい場合に使用します。

※この接続に必要なケーブルは付属しておりません。

9. スピーカーターミナル：

極性を間違えないようにスピーカーケーブルを接続します。

<u>注意！ 公称インピーダンスが 3Ω 以下になるスピーカーは接続しないでください。</u>

10. 電源ソケット：

主電源ケーブルをこのソケットに接続してください。

11. ヒューズホルダー

<u>注意！ ヒューズを交換する場合は必ずサイズ、定格の同じものと交換してください。</u>

12. 主電源スイッチ：

このスイッチでアンプの主電源を ON/OFF します。主電源を ON にするとアンプはスタンバイ･モードに設定されます。長時間ご使用にならない場合には、必ず OFF にして下さい。

4. 保護機能

Dwarf II は動作時の保護機能をいくつか備えています。この機能によってアンプ自身と接続されるスピーカーを破損より防ぎます。これらの保護機能の動作状態は前面 LED の点灯状態によって示されます。

- **DC オフセット** (DC 成分が SP 出力に載っている)
- **オーバーロード** (パワーアンプの過負荷)
- **動作温度上昇**
- **高周波成分による発振**

DC オフセット：DC 成分をカットせずにそのまま出力に載せているプリアンプが稀にあります。DWARF II をこのようなプリアンプと接続した場合に DC オフセットが発生します。プリアンプが出力した DC 成分は、パワーアンプの入力でカットしなければそのまま信号と同様に増幅されて、接続したスピーカーを破損してしまう可能性があります。Dwarf II は DC オフセットを検知した場合、即座に出力リレーを遮断して接続したスピーカーを保護します。同時に前面の LED は3つ全てが明るく点滅しますので、すぐに DWARF II の主電源を切ってください。これによって保護機能はリセットされます。再度電源を入れて10秒経過しても全ての LED が点灯している場合は、お買い上げ頂いた販売店経由で代理店のサポートを受けてください。

オーバーロード：LED(3)が速い点滅を、LED(4)が遅い点滅を同時に行っている場合は DWARF II がオーバーロードを起こしたことを示します。このときアンプの動作は、一度停止状態となり、およそ5秒後に動作は回復します。プリアンプの音量が大きすぎるか、接続されているスピーカーのインピーダンスが低くなりすぎて歪んでしまった場合にこの状態に陥ります。音量をこの状態より低くして、再度試してください。

動作温度上昇：DWARF II の動作温度が上昇しすぎるとスピーカー出力が停止します。同時に前面 LED(3)は速い点滅を行います。動作温度が下がると出力は再開されますので、しばらくプリアンプのボリュームを絞るか、DWARF II の電源を落としてお待ちください。

高周波成分による発振：使用するスピーカーとスピーカーケーブルの組み合わせによっては、稀に高周波成分による発振が発生することがあります。静電容量の大きいスピーカーケーブルを使用すると、DWARF II の安定動作は損なわれ、自己発振を起こす可能性があります。この場合、保護回路が働いてスピーカー出力が停止し、前面の LED(4)は速い点滅を行います。およそ 5 秒後にスピーカー出力は復帰しますが、再度 LED(4)が速い点滅を行う場合は、DWARF II の主電源を切ってください。そして違うタイプのスピーカーケーブルで接続し、様子をみてください。

LED による保護機能の動作一覧

- **DC オフセット** ：すべての LED が点滅
- **オーバーロード** ：LED(3)は速く点滅、LED(4)は遅く点滅し、短い時間で SP 出力は復帰する。
- **動作温度上昇**：LED(3)が速く点滅し、温度が下がるまで SP 出力は復帰しない
- **高周波成分による発振**：LED(4)が速く点滅し、短い時間で SP 出力は復帰する。

◆ より良い状態で音楽を楽しんでいただくために

DWARF II をよりよい状態で動作させるために、以下の接続を推奨します。

- ✧ プリ、パワー（DWARF II）間は、アンバランスケーブルを用い、付属の RCA⇒バランス変換プラグを使用して、DWARF II へ接続する
- ✧ DWARF II の電源にはアースが付いていますが、これを付属の接地アダプターでタップに差し、アースが浮いた状態にする
- ✧ 更に接地アダプターのアースをまとめ、市販のアースケーブルをつなぎ、プリアンプのシャーシへアースを落とす

以上の 3 項目を行うことで、機器間のアースが安定し、実際の音楽は、より静かに、足元がしっかりとしたものになるでしょう。ただし、プリアンプのアースの設計によっては、上記にあてはまらない場合もございますので、ご理解のうえ、お試し頂ければと存じます。

6. スペック

最大出力 .... 1 × 60W (8Ω)、90W (4Ω)

入力.. 1 × バランス入力

出力.. 1 × バランス出力， 1 x スピーカー出力

入力インピーダンス.. 47kΩ

信号ノイズ 35uV

周波数特性..5Hz～150KHz（-3dB）

歪率..0.02%以下

外形寸法 .... H 59.5mm x W 200mm x D 330mm

重量.. 5.2kg

総輸入代理店

フューレンコーディネート

フリーダイヤル

0120－004884